

2024年度 事業報告

NPO 法人犬山あんきにくらそう会

1. はじめに

当法人は 1999 年の設立以来 26 年目を迎え、本年度は第 28 回通常総会を開催する運びとなりました。

「今井あんきの家」が新施設へ移転してから 3 年が経過し、今後の運営を安定的なものとするためには、早急に改善と実行を重ねていく必要がある状況です。

当法人は「困っている人に手を差し伸べる」ことを理念とし、NPO 活動分野である保健・医療・福祉および子どもの健全育成の分野で活動を行ってきました。2000(平成 12)年 4 月に介護保険法の指定事業者となり、「介護の社会化を地域で実現する」ことを目指して、25 年間継続的に地域に根ざした介護事業を展開しています。

2016 年に認定 NPO 法人の資格を取得し、次回の有効期間は 2026(令和 8)年 6 月までです。更新手続きは有効期限の 3 か月前までに完了する必要があるため、2026 年 3 月までに更新申請を行う予定です。

認定 NPO 法人の継続には 100 名以上の会員維持が条件となっており、引き続き皆様のご支援をお願い申し上げます。

事業の状況としてはグループホームでは新施設移転後も引き続き満室(2 セクション 18 名)を維持しています。

看護小規模多機能型居宅介護事業(あんきのカンタキ)では定員 29 名に対し、昨年度は概ね 20 名前後の利用者で推移しました。新規契約は継続にあるものの、在宅支援であるため入院・施設入所による退所も発生し、定員充足には至っていません。職員体制については安定化が進み、看護師・介護職員・ケアマネジャー・家族・本人間の連携が強化されています。また、介護職員が喀痰吸引・胃ろう注入などの医療的ケアが行えるよう、7 か月間の研修受講を進めており、カンタキとしての支援体制の幅が広がる見込みです。

特定技能制度を活用し、ミャンマーから 4 名の介護福祉士候補を採用しました。1 年半が経過し、日本語能力および介護技術の向上が著しく、今後の人材育成の柱として期待しています。

経営面では依然として厳しい状況が続いています。2024 年度に開催した経営戦略会議では、「あんきのカンタキ」の知名度不足および地域浸透の遅れが課題として指摘されました。

これを受け、以下の施策を実施しました。

- ・ 駐車場内に**大型看板(横 3.6m×縦 2.7m)**を設置(10月)
- ・ ホームページの改訂を進行中
- ・ 全事業を統合的に紹介するパンフレットを新たに作成

一方で、物価・光熱費上昇、固定資産税負担増、介護報酬据え置きに対して、最低賃金の上昇が重なり、厳しい運営環境にあります。

それでも、スタッフの育成とモチベーション維持を重視し、「やりがいのある介護」を実現すべく、前向きに施設運営に取り組んでいます。

2040年頃まで高齢者人口は増加が継続と予測されています。グループホームが「終の棲家」として社会に定着した今、看護小規模多機能型居宅介護の取り組みを通じて、「自宅こそが真の終の棲家」となるよう支援を続けてまいります。

「あんきのカンタキ」を地域に根付かせ、スタッフや地域住民の意見を取り入れながら、地域に必要とされる事業所として成長を目指します。

看板画像 「あんきブログ」より



2. 事業実施の概略

ア、本部事業について

(1) 会員

年度	'99 年	'00 年	'01 年	'02 年	'03 年	'04 年	'04 年	'05 年	'06 年	'07 年
正会員	69 人	84 人	77 人	69 人	84 人	106 人	92 人	116 人	111 人	115 人
賛助会員	39 人	58 人	45 人	46 人	48 人	62 人	69 人	65 人	57 人	59 人
利用会員					1 人	4 人	4 人	9 人	7 人	0 人
計	108 人	142 人	122 人	115 人	133 人	172 人	165 人	190 人	175 人	174 人

年度	'08 年	'09 年	'10 年	'11 年	'12 年	'13 年	'14 年	'15 年	'16 年	'17 年
正会員	129 人	138 人	135 人	129 人	73 人	56 人	53 人	51 人	50 人	52 人
賛助会員	55 人	53 人	49 人	49 人	106 人	125 人	126 人	116 人	130 人	134 人
利用会員	0 人	0 人	0 人	1 人	2 人	1 人	2 人	5 人	2 人	0 人
計	184 人	191 人	184 人	179 人	181 人	182 人	181 人	172 人	182 人	186 人

年度	'18 年	'19 年	'20 年	'21 年	'22 年	'23 年	'24 年			
正会員	50 人	50 人	53 人	50 人	49 人	48 人	47 人			
賛助会員	136 人	142 人	134 人	155 人	166 人	170 人	164 人			
利用会員	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人			
計	186 人	192 人	187 人	205 人	215 人	218 人	211 人			

認定NPOを維持する為には、賛助会員を含め 3,000 円以上の寄付口数が年平均100人以上必要です。今年度は146人でした。

2024年度の新規会員は14人、退会は21人でした。寄付者は11人でした。

(2) 広報活動

①「あんきだより」は 3 回発行しました。

第109号 2024 年12月発行

第27回通常総会を終えて

昭和16(1941)年生まれの私

第110号 2025 年3月発行

看護小規模多機能「あんきのカンタキ」の現状

第2回 BCP 訓練開催のご案内

第111号 2025年7月発行
移転して丸3年が過ぎました
BCP 訓練を終えて

② ホームページ

ホームページが新しくなり、ご利用に関するご案内や空き状況が見やすくなりました。トップページからブログやインスタグラムも簡単に閲覧できます。「あんきだより」も発行後にアップしています。

③ ブログ・インスタグラム

2011年11月に開設したブログが、15年目を迎えました。Gooブログの閉鎖に伴い、Amebaブログに変更になっています。

「今井あんきの家」での日常を織り交ぜながら、老人介護について綴っています。“今井あんきの家 ブログ”で検索、若しくはホームページのトップページからも見られます。2019年4月に開設したインスタグラムも6年半が経ち、今井あんきの家の日常をお伝えする事ができました。「コメント」に感想やご意見をお願いします。

④ グループホーム&宅老所「井戸端ごよみ」

あんきの家でのご利用者様の様子を中心としたスナップ写真とともに、2カ月に一度ご家族様にお届けし、イベントや施設内の様子などを伝えることができました。今後も施設の雰囲気が伝わるような季刊誌を作成していきます。

(3) ボランティア活動

永年に渡り、犬山新婦人の皆さまが生け花ボランティアを続けて下さっています。今年もメンバーの方々が庭で育てた沢山の草花を持参されて、利用者の生け花を手助けして下さいました。又、踊りの披露や歌、手遊びなど、ご利用者の皆さんと一緒に楽しんでくださる工夫もしていただきました。

最近では、近所の方がフルート演奏のボランティアに来て下さっています。懐かしい唱歌等のフルート演奏が始まると、利用者様は自然に口ずさんでいます。

会員の方々や、今井あんきの家に関わった方から古タオルや古布が届き、ありがたく活用させていただきました。

(4) 見学者・研修生

2025年5月から9月迄、「高齢者の看護実習」として、尾北医師会立の尾北看護専門学校8グループ37名の看護学生を受け入れまし

た。

グループホーム中心に各グループとも2日間ずつ、9時から17時まで実習しました。認知症高齢者との関わりが少ない学生たちでしたが、真摯に取り組み、ご利用者の方々と良い関係を作る事ができました。

短期間であっても認知症の理解とその対応方法を学び充実した実りある実習だったと、学生たちは感想をのべていました。

イ、介護保険事業について

(1) 地域密着型サービス

① グループホーム(認知症対応型共同生活介護)

グループホームとは、高齢者が認知症になり自宅で過ごすことが難しくなっても、住み慣れた地域で暮らし続けることができるように支援する「地域密着型サービス」の一つです。

また、少人数での生活によって、同居している高齢者やスタッフと顔なじみになりやすく、利用者の不安感を防ぐことに繋がっています。さらに、日常の家事などを自分たちの力で行うことが、適度な刺激となり、認知症の進行を防ぐ効果があるとも言われています。

塔野地に移転して3年が経ち、定員は概ね満室です。最近ではグループホーム棟内でのご利用者さん同士の交流や行事も増やすことができ、また感染対策に気をつけながらご家族さんとの外出など状況に応じてできるようになってきました。

ご家族の希望があれば看取りまで対応しています。在宅往診(医療)や訪問看護(看護)と連携をとりながら、安心して過ごすことのできるグループホームを目指しています。

② あんきのカンタキ(看護小規模多機能型居宅介護)

自宅で過ごす事を基本に、「通所」「訪問」「宿泊」「訪問看護」の4つを組み合わせご利用者を支援するサービスです。

最後まで自宅で暮らしたいという希望は多いですが、ご本人やご家族の負担はとても大きなものです。記憶力の衰えた高齢者、特に認知症のご利用者にとって、4つのサービスが同じスタッフから提供されるのは大きなメリットです。「いつものスタッフさんだね」と言って下さるご利用者も多いです。

2006年から小規模多機能型居宅介護のサービスをしてきましたが令和6年9月30日で閉鎖し、10月1日より看護小規模多機能

型居宅介護として開業し一年が経ちました。これを機に事業所名も、「宅老所今井あんきの家」から「あんきのカンタキ」へ変更しました。長年の馴染みのある“今井”の名称がなくなりましたが、新しい名称もなかなか地域に浸透していません。「あんきのカンタキ」の看板も新しく設置し、地域の皆様に利用してもらえるよう努力していきます。

③ 共用型デイサービス(共用型認知症対応型通所介護)

共用型デイサービスはグループホームで行う「通所サービス」で少人数の家庭的な環境の中で、個々に合わせた柔軟な支援を提供します。(3名/日) また、グループホームと共用スペースを活用したサービスのため、介護保険の自己負担額が他のデイサービスの約半分で利用できます。将来の入所に備え、入所待ちの間に環境に馴染んでおくことができ、スムーズな入所にもつながります。ここ数年は新型コロナウイルスの影響もあり、利用者を受け入れることが難しくなっていますが、希望者ができしだい営業します。

(2) 訪問看護ステーション

訪問看護は、グループホーム今井あんきの家が皆様の終の棲家となるべく、医療連携体制をとり医療処置が多く重症化していく利用者様ができるだけ穏やかにすごしていただけるように援助しています。また看取り介護のサポートができるよう介護スタッフのカンファレンスにも参加し介護・医療の連携が図れるようにしています。

看護小規模多機能型居宅介護に事業変更し、訪問看護が小規模と一体化しました。看護が必要な利用者様に訪問看護利用を承諾いただき開始しました。1 年が過ぎ、カンタキでの訪問看護利用者は 10 名以上となりました。訪問だけでなく、通い時にも継続した看護を提供しています。できるだけ長くお家で過ごしていただけるよう、介護スタッフとも連携を深めお家での介護や看護の充実を図れるようにサポートしていきます。

(3) あんき事業

今井あんきの家は介護保険事業以外に自主事業として、配食サービス、お出かけ同行サービス、今井の旧施設の活用などを行っています。

配食サービスとお出かけ同行サービスは NPO 会員様限定のサービスとなります。配食サービスはお弁当を昼食時や夕食時にご自宅へ届けます。配食サービスの利用は増えてきています。その時に安否確認やちょっとしたお手伝いを行う事も可能です。お出かけ同行サービスは通院など家族での対応が困難な場合に宅老所の送迎車を利用してお手伝いします。

今井の旧施設の活用は、月に2回(第1.第3火曜日)「カフェ井戸端」を行っています。退職したスタッフや地域の方にボランティアで協力いただいて、お茶やおしゃべりを楽しんだり、ランチサービスも行っています。ランチは今井あんきの家の食事と同じ物を提供していますので、施設でどんな食事を食べているか知りたい方は是非一度ご来所ください(ランチは要予約)。旧施設の再利用としては、今井小学校や城東中学校へ通うお子さんのご家族に貸し出しています。

犬山アイエネルギー株式会社と協力して施設に併設した薪ボイラーも順調に運用しています。SDGs(持続可能な開発目標)に対応した再生可能エネルギーという事で見学に来る人もいます。季節によって薪を追加する量が変わり、管理が大変そうで、煙による苦情も一部見られましたが、その都度対応してもらい、お年寄りの入浴のお湯はすべてこのボイラーでまかっています。

ウ、各種会議の実施

(1) 総会・理事会 等

2024年度は、通常総会1回、定例理事会4回、経営戦略会議2回、を開催しました。

第27回通常総会 出席者56人(内委任状提出者24人)

日 時 2024年 11 月 23 日(土・祝) 13 時 30 分～

場 所 犬山市民交流センターフロイデ 2F 多目的研修室1.2

第1回理事会 出席者 理事等12人

日 時 2024年 11 月 13 日(水) 16 時 30 分～

場 所 今井あんきの家

議 題 ①2024年7月～10月利用者実績報告

②経営状況の報告

③2023年度総会準備

④その他

第2回理事会 出席者 理事等8人

日 時 2024年11月27日(水)9時～

場 所 今井あんきの家

議 題 ①理事長選定の件

第3回理事会 出席者 理事等11人

日 時 2025年3月31日(月)16時30分～

場 所 今井あんきの家

議 題 ①2024年11月～2025年2月利用者実績報告

②経営状況の報告

③第2回 BCP 訓練について

④その他

第4回理事会 出席者 理事等11人

日 時 2025年7月7日(月)16時30分～

場 所 今井あんきの家

議 題 ①2025年3月～6月利用者実績及び経営状況報告

②第2回 BCP 訓練報告

③第28回通常総会について

④その他

第1回経営戦略会議

出席者8人(外部理事2人 内部理事3人 監事1人 スタッフ2人)

日 時 2025年7月23日(水)17時～

場 所 今井あんきの家

議 題 「あんきのカンタキ」という事業をどのように地域の人に
広めるか

第2回経営戦略会議

出席者8人(外部理事2人 内部理事3人 監事1人 スタッフ2人)

日 時 2025年9月24日(水)17時～

場 所 今井あんきの家

議 題 パンフレットの見直し、看板設置、ホームページの見直し

(2) 運営会議

毎月第3金曜日午前中に定例化して開催しました。運営委員は代表理事と職員の代表10人で構成、月1回で年12回開催しました。

(3) 各事業所スタッフ会議兼内部研修等

新型コロナウイルス感染対策を厳守しながら、グループホーム、宅老所のスタッフ会議は12回開催しました。グループホーム2棟は日を分けて又、カンタキは時間帯をずらし、それぞれで会議を開催しました。各々の会議では、ご利用者や業務上の話題と共に、施設内での必須研修を行い、専門的知識の収得に努めています。

(4) 地域密着型運営推進会議

運営推進会議は、法律で2ヶ月に1回の開催が義務づけられています。グループホームは第22回から第27回、看護小規模多機能型居宅介護は第1回から第6回とそれぞれが6回行いました。

犬山市高齢者支援課、城東地区高齢者あんしん相談センター、今井区長、中西町会長、今井老人クラブ会長、塔友会連合会会長、城東中学校区の民生委員の皆様、利用者のご家族様に出席していただき、新施設でのご利用者の生活状態やスタッフの対応の現状、コロナ対策、事故報告の結果などについて報告しました。

また、身体拘束防止委員会としての役割も兼ねており、現状の報告をしました。

令和6年から新たに、年2回、虐待防止委員会の開催が義務付けられる事になりました。身体拘束委員会は6回、虐待防止委員会は2回開催し報告しました。

身体拘束も虐待に関する事例も報告されていません。